

平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立南小学校

## ねらい：学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○	学力の向上 ・基本的な学習習慣の育成 ・基礎的・基本的な学習内容の定着 ・効果的な少人数、TT指導	() 昨年 (4) 4
②思考力・判断力・表現力の育成	▲		
③学習意欲・学習習慣	◎		
「確かな授業力」		授業改善の推進 ・子どもの心をつかむ授業づくり ・言語活動の充実と読解力向上を目指した授業づくり	(4) 3
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○		

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
1 学力向上を目指した各学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小中連携部会での実態把握と共通実践事項の設定と実施</li> <li>・小中間授業交流の実施</li> </ul>	○ ○	○小中連携部会を通して、児童生徒の学習や生活の実態や課題を話し合うことで共通して取り組むことを確認できた。
2 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本を押さえた授業の実践</li> <li>●読解力向上を目指した授業づくり</li> <li>●地域素材・人材を活用した授業づくり</li> <li>・いきいきタイム(朝)での表現活動(音読、英語、話し合い、フラッシュカード、スピーチ)の充実</li> <li>・全校一斉昼読書の実施</li> <li>・チャレンジタイム(放課後、週2回)での読解問題、短作文・俳句、漢字・計算テストの実施</li> </ul>	◎ ○	○諸検査の分析を生かし、週2回の放課後のチャレンジタイムを活用して、回復指導を行うことができた。 ▲諸検査の分析を校内研修の場で共通理解することができなかった。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)